

泰仙寺便り

第21号

平成31年2月1日

発行 筑紫野市諸田348番

092-927-1691

真宗大谷派 泰仙寺



瀬高本院の報恩講



1月28日、瀬高の本院にて報恩講が勤まりました。
親鸞聖人が明らかにされたお念仏の教えに出遇えたことを慶ぶ大切な法要として
毎年おつとめさせていただきます。
その中でもお齋はとても楽しみな時間、精進なのでお野菜のヘルシーメニューです。

泰仙寺 お齋のメニュー

根菜たっぷりのがめ煮・厚揚げとタケノコの甘辛煮・白ごはん

だいたいをギュッとしばったおなます・唐津のワカメたっぷり味噌汁

婦人部の皆さんが丁寧に作ってくださいました。
黒塗りのお椀がうれしくて、優しいおふくろの味に心もお腹も満たされました。
とてもおいしゅうございました♪

東本願寺は京都駅から見えます！

京都駅中央口のタクシー乗り場から
東本願寺の御門が見えるんです！！
駅からとても近いので京都に行かれた時には、
東本願寺にお参りされてはいかがでしょうか。
東本願寺は三度大火事で焼けてしまいましたが、
その度に「門徒の力」で再建してきました。
皆様方のご先祖でありましょう。
今の東本願寺があるのも
ご先祖が大切にしてくださったからです。

本山護持のために

①真宗本廟収骨

御遺骨を7cm角の桐箱に収め御影堂の親鸞聖人の
須弥壇の下に収骨できます。

②本山永代経

『法名記』に登載した後は春秋彼岸会中にお勤めする
「永代経総経」にご案内します。

③帰敬式

ご本山で法名がいただけます。

詳しくは住職までご相談ください。



春のお彼岸法要ご案内

日時 平成31年3月24日(日)
午後1時半～3時半終了予定
場所 筑紫野市諸田348番 泰仙寺
講師 今回は二人会！
森 直幹師
中村 亜由美(住職)

♡手芸教室は第3水曜日です。参加費1500円。
遊びに来てください♡

今月のことば

痛み経て 真珠となりし 貝の春

青木恵哉(あおき けいさい)

異物を吐き出すことができないアコヤ貝は、痛みを耐えながら体を守るために分必物を出す。長い年月をかけて幾重にも包み込んで出来上がったのが真珠。

私たちもこのアコヤ貝と同じ、心の中の痛み悲しみに耐えながらも、その痛み悲しみを御縁として尊い宝石の珠に仕上げているのでしょ

